

2023年4月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	+16.0	柏 店 ※1	+0.6
堺 店	△1.6	(株)高島屋各店計	+10.8
京 都 店 ※1	+16.2	(株)高島屋各店計 既 存 店 計 ※3	+12.4
泉 北 店	△1.1	岡 山 高 島 屋	+6.8
日 本 橋 店	+11.7	岐 阜 高 島 屋	+10.5
横 浜 店 ※2	+5.8	高 崎 高 島 屋	△5.2
新 宿 店	+21.2	国 内 百 貨 店 計	+10.3
玉 川 店	+8.4	国 内 百 貨 店 既 存 店 計 ※3	+11.8
大 宮 店	△13.1		

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、店頭売上速報で開示する国内百貨店売上高につきましては、従来の基準(総額売上高)で開示しております。

※1 京都店は「洛西店」、柏店は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高をそれぞれ含みます。

※2 横浜店の前年比は、2023年2月に営業を終了した「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」の売上高を含む前年実績との対比です。

※3 2023年1月に営業を終了した立川店の前年実績を控除しています。

■ 概況

○4月度の商品動向は、引き続き高額品が堅調に推移したほか、気温上昇に伴い春夏物の衣料雑貨が動きました。

さらに免税売上高の伸長により、店頭売上高は前年実績を上回りました。

店頭売上高	前年比	+10.3%	2019年比	△1.8%
免税売上高	前年比	+176.8%	2019年比	△33.2%
免税を除いた店頭売上高	前年比	+5.8%	2019年比	+1.7%

○店舗別売上高では、大坂店、京都店、日本橋店、横浜店、新宿店、玉川店、柏店、岡山店、岐阜店が前年実績を上回りました。

○商品別売上高(当社分類による14店舗ベース)では、紳士服、紳士雑貨、婦人服、婦人雑貨、特選衣料雑貨、宝飾品、呉服、スポーツ、リビング、食料品、食堂が前年実績を上回りました。